

Fukushima with a SMILE!

つながる東北



ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま
久慈設計は「Fukushima with a SMILE!」を通じて
福島県の魅力を発信していきます。

Jun.2023 Vol.54

特集 福島県 南会津地方

福島県南会津地方は、県の南西部に位置し、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町の3町1村で構成されています。面積は約234,153ha(神奈川県とほぼ同じ大きさ)で、その93%は森林となっています。風光明媚な自然景観と豊かな森林資源、水資源の宝庫となっています。

今回は、南会津地方で挑戦を続けるものづくり企業2社と、南会津地域の観光情報を紹介します。



株式会社 会津工場



HP : <https://www.kabuazu.co.jp/>

▶ 事業概要

自動車部品やアウトドア向け製品の製造会社です。鋳型(金属部品)を水平に複数個連結させて鋳造する独自の技術「Hプロセス工法」によって、世界で唯一鋳物の本格量産を可能にしました。

Hプロセス工法の可能性



▶ 新たな挑戦

鋳物技術を応用し、鉄製調理器具のオリジナルブランド「会炉(AIRO)」を立ち上げ、独創性のある製品開発に挑戦しています。蓄熱性が良く美味しく焼けるように工夫された「会炉鉄板」は、只見町名物のマトン(羊肉)を楽しむのにもオススメです。

AI TECHNOLOGY 株式会社



HP : <https://www.ai-technology.co.jp/>

▶ 事業概要

セキュリティ機器専門の製造会社です。ALSOK警備保障のセキュリティ機器、防犯カメラや、付随するソフトウェア一式の製造を行っています。

日々進化するテクノロジー

製造製品



▶ 新たな挑戦

医療分野や、映像を分析して顧客の課題解決を手助けするソリューション・サービスなど、多様な用途へのセンサー技術の応用開発に取り組んでいるほか、センサーを活用した自動車の自動運転の実証にも挑戦を続けていきます。

東武・野岩・会津鉄道(特急リバティ会津)に乗って、

おいでよ! 南会津。

東武鉄道
特急リバティ会津は
浅草駅から
会津田島駅まで
1日往復4本運行。

浅草駅
↓
会津田島駅
(約3時間10分)



車内は無料Wi-Fi環境を整備し、各座席にコンセントを設置。背面テーブルがあり、ノートパソコンやスマートフォン利用に便利です。

下郷町

歴史といで湯の里。猿楽台地のそば畑や観音沼森林公園などのビュースポットも多くなります。



大内宿



江戸時代の面影を残すかつての宿場町。茅葺屋根の民家が建ち並び、まるで江戸時代にタイムスリップしたかのような風景を楽しめます。着物レンタル(着付け付き)も受付中です。

下郷町観光公社: <https://shimogo.or.jp/>



湯野上温泉駅



日本でも珍しい茅葺屋根の駅舎。囲炉裏や足湯があり、大内宿の玄関口として観光客を出迎えてくれます。駅南側に広がる温泉宿でのんびり癒し旅を。豊富な湯量と温かいおもてなしが待っています。

会津鉄道: <http://www.aizutetsudo.jp/>

檜枝岐村

福島県の秘境と呼ばれる村。江戸時代から続く檜枝岐歌舞伎も有名です。



尾瀬国立公園



福島、栃木、群馬、新潟の4県にまたがる本州最大の高層湿原。尾瀬沼や燧ヶ岳などの名峰が位置し、四季が織りなす美しい風景が楽しめます。尾瀬を満喫するには山小屋泊がおすすめ。大自然をまるごと体感できます。

尾瀬檜枝岐温泉観光協会: <http://www.oze-info.jp/>



山人料理(やもうどりょうり)



山菜やそば、きのこ、イワナなど山の恵みに工夫を凝らし作られた郷土料理。「裁ちそば」や「まいたけ御飯」など、素朴ながらもどれも深い味わい。各宿には独自の味が伝わり、宿泊することで「山人料理」を堪能できます。

尾瀬檜枝岐温泉観光協会: <http://www.oze-info.jp/>

お問い合わせ

福島県南会津地方振興局地域づくり・商工労政課
TEL:0241-62-5207

「おいでよ! 南会津。」
観光情報やグルメ、イベント情報発信中!

